

2026年3月期

第2四半期 決算補足資料



HYOJITO

表示灯株式会社

証券コード: 7368

2026年3月期 第2四半期決算概要

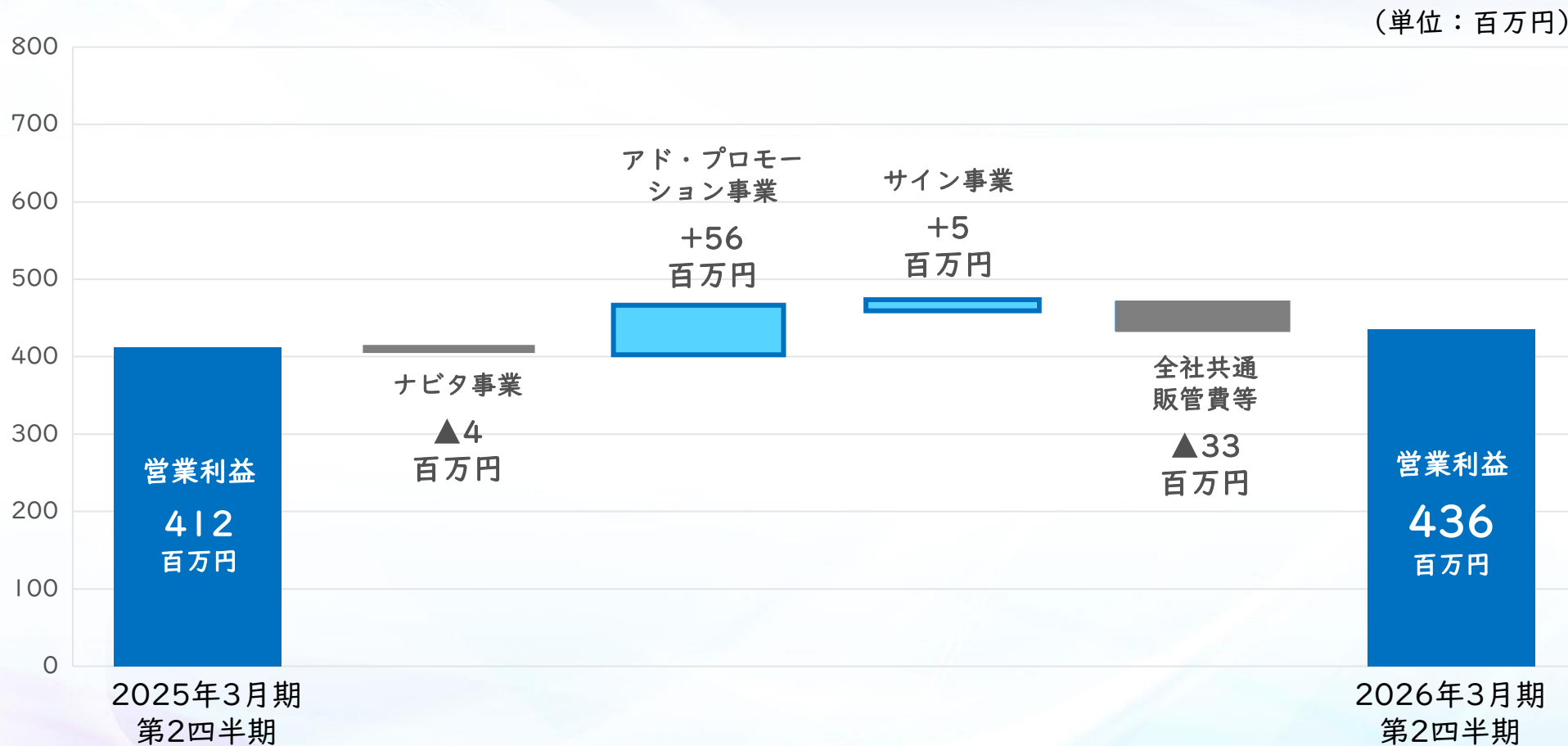
01 | 2026年3月期第2四半期 損益計算書サマリー

ナビタ・サイン両事業の売上減、及び給与・営業手当のベースアップ、販売促進に係る営業費用の発生等により販管費が増加したものの、アド・プロモーション事業が好調を維持したことにより増収増益となる。

(単位：百万円)

	2025.3 2Q	2026.3 2Q	対前年比	通期計画 2025/5/15公表	進捗率
売上収益	4,805	4,826	100.4%	10,274	47.0%
売上総利益	2,770	2,809	101.4%	—	—
営業利益	412	436	105.8%	985	44.3%
営業利益率	8.6%	9.1%	+0.5pt	9.6%	—
経常利益	438	480	109.5%	1,051	45.7%
中間純利益	284	316	111.3%	729	43.4%

02 | 営業利益の増減要因分析（対前年同期比）



🔍 アド・プロモーション事業の収益が大きく牽引したことで、販管費の増加分を吸収し増益。

03

事業内容（ナビタ事業ロケーション）2025年9月末時点

合計：4,112か所

ステーションナビタ



2,390駅

シティナビタ



1,053自治体

公共ナビタ



177ヶ所

メディカルナビタ



336病院

神社・寺院ナビタ



156神社・寺院

04

(セグメント別) 売上収益・営業利益

ナビタ事業

売上収益	3,997 百万円	(前期) 4,037 百万円	(対前年比) 99.0%
営業利益	603 百万円	(前期) 607 百万円	(対前年比) 99.3%

アド・プロモーション事業

売上収益	425 百万円	(前期) 340 百万円	(対前年比) 124.8%
営業利益	117 百万円	(前期) 60 百万円	(対前年比) 192.8%

サイン事業

売上収益	403 百万円	(前期) 426 百万円	(対前年比) 94.6%
営業利益	△100 百万円	(前期) △105 百万円	(対前年比) ー%

- 【ナビタ】メディカルナビタ・公共ナビタは堅調に推移したが、ステーションナビタが売上減。
- 【アド・プロモーション】同事業の1サービスである免税店検索サイト「TAXFREESHOPS.JP」が依然好調。好調なインバウンド需要を確実に取り込み、クーポン利用による手数料収入増加。
- 【サイン事業】一部大型案件の減少による売上減。

05 | ナビタ事業 セグメント内の売上収益

ナビタ事業合計

売上収益	3,997 百万円	(前期) 4,037 百万円	(対前年比) 99.0%
------	-----------	----------------	--------------

ステーションナビタ (神社・寺院ナビタ含む)

売上収益	1,733 百万円	(前期) 1,805 百万円	(対前年比) 96.0%
------	-----------	----------------	--------------

シティナビタ (メディカルナビタ含む)

売上収益	2,070 百万円	(前期) 2,043 百万円	(対前年比) 101.3%
------	-----------	----------------	---------------

公共ナビタ

売上収益	194 百万円	(前期) 189 百万円	(対前年比) 102.3%
------	---------	--------------	---------------

🔍 ステーションナビタが前年を下回るも、シティナビタ（特にメディカルナビタ）・公共ナビタ（警察関連施設向け）が堅調に推移。

06

2026年3月期第2四半期 貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

	2025.3末	2025.9末	前期末比 増減額
流動資産	7,511	7,435	△75
現金及び預金	6,113	6,016	△97
売掛金及び契約資産	687	446	△240
前払費用	436	662	226
固定資産	6,950	6,942	△7
資産合計	14,461	14,378	△82
負債合計	6,597	6,331	△265
純資産合計	7,864	8,047	183
自己資本比率	54.4%	56.0%	+1.6pt

🔍 自己資本比率は56.0%と1.6ポイント増加。

免責事項

本資料において、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述になります。こうした記述は、作成時において当社が入手している情報に基づき判断しているため、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の業績は、環境の変化などにより、こうした将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

なお、資料中の数値については、端数処理の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。